

新しい幸せを、わかすこと。



News Release

2012年6月19日

ノーリツ、  
ガスエンジンコージェネレーションシステムユニット  
「日本ガス協会 平成24年度 技術大賞を受賞」

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東/大証一部上場）は、東京ガス株式会社（社長：岡本毅）、東邦ガス株式会社（社長：佐伯卓）、大阪ガス株式会社（社長：尾崎裕）、西部ガス株式会社（社長：田中優次）と共同開発した新型ガスエンジンコージェネレーションシステムユニットが社団法人日本ガス協会の主催・選考による「平成24年度 技術大賞」を授与されました。

本受賞は、新型ガスエンジンコージェネレーションシステム「エコウィル」の排熱利用給湯暖房ユニットを開発した㈱ノーリツとガスエンジン発電ユニットを開発した本田技研工業（株）（社長：伊東孝紳）とが共同で受賞したもので、表彰式は、2012年6月14日、社団法人日本ガス協会「第60回通常総会式典」で行われました。

● 「技術大賞」

・ 受賞概要

フルモデルチェンジにより発電効率、総合効率の大幅向上、薄型コンパクト化、リモコン刷新を実現した「エコウィル」の開発

・ 受賞理由 ※排熱利用給湯暖房ユニットの新規性および効果

【新規性】

- ・ 機器を薄型化するに際して小型 90L タンクの採用と、蓄熱の暖房への有効活用技術の開発により年間エンジン稼動時間を約1割向上。
- ・ 発電ユニットとともに薄型化を図り、設置奥行寸法を従来の 950mm から 650mm へと削減。
- ・ 新型リモコンは、「十字キー」の採用によって直感的な操作を可能とし、エネルギー使用状況を楽しく見える化。

【効果】

- ・ お客様の光熱費メリットを向上させるとともにCO<sub>2</sub>削減に貢献。また、奥行寸法を低減することで、より多くの一般住宅への設置を可能にし商品性向上に貢献。



ガスエンジンコージェネレーションシステムユニット SG-GTH2404AD とインターホン付き浴室リモコン RC-C052P マルチセット